

注意事項

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間30分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 酵素はどれか。

1. アミラーゼ
2. アルブミン
3. グルコース
4. コレステロール
5. ビリルビン

(例2) 102 酵素はどれか。2つ選べ。

1. アミラーゼ
2. アルブミン
3. グルコース
4. コリンエステラーゼ
5. コレステロール

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の①をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	1	2	3	4	5
			↓		
101		2	3	4	5

答案用紙②の場合、

101	101
1	
2	2
3	3
→	
4	4
5	5

(例2)の正解は「1」と「4」であるから答案用紙の①と④をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

102	1	2	3	4	5
			↓		
102		2	3		5

答案用紙②の場合、

102	102
1	
2	2
3	3
→	
4	
5	5

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
- イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

1 採血時のパンピング(何度も手を握ったり開いたりを繰り返す動作)で偽高値になるのはどれか。

1. リン
2. カリウム
3. クロール
4. カルシウム
5. ナトリウム

2 尿試験紙法で酵素法を原理とするのはどれか。

1. 蛋白
2. 亜硝酸塩
3. ケトン体
4. グルコース
5. ビリルビン

3 経口摂取した薬剤と便の色調の組合せで正しいのはどれか。

1. 鉄剤 ————— 赤色
2. 蒼鉛 ————— 白色
3. 葉緑素製剤 ————— 黒色
4. 硫酸バリウム ————— 白色
5. ケイ酸アルミニウム ——— 黒色

4 染色体検査における細胞培養または標本作製の過程でコルセミドを添加する理由はどれか。

1. 赤血球の溶解
2. 細菌の増殖抑制
3. 有核細胞の固定
4. 有核細胞の膨化
5. 紡錘糸の形成阻害

5 PCR法でアニーリングの至適温度に影響を与えるのはどれか。

1. pH
2. dNTP濃度
3. プライマーの塩基数
4. DNAポリメラーゼ濃度
5. マグネシウムイオン濃度

6 健常成人の髄液所見はどれか。

ただし、同時測定 of 血漿中グルコース濃度は 100 mg/dL であった。

1. 色調 黄色透明
2. 細胞数 20 個/ μ L
3. 蛋白質 100 mg/dL
4. クロール 160 mmol/L
5. グルコース 70 mg/dL

7 ISO 15189で誤っているのはどれか。

1. 国内規格である。
2. リスクマネジメントについて記載している。
3. 検査の質の継続的な改善を進める規格である。
4. 品質マネジメントについての要求事項が含まれる。
5. 臨床検査室の品質管理能力に関する要求事項が含まれる。

8 体細胞分裂中期の核の模式図(別冊No. 1)を別に示す。

矢印で示すのはどれか。

1. 核小体
2. 中心体
3. 紡錘体
4. テロメア
5. セントロメア

別 冊

No. 1

9 尿沈渣の無染色標本(別冊No. 2)を別に示す。

矢印で示す結晶はどれか。

1. 尿酸
2. シスチン
3. ビリルビン
4. コレステロール
5. リン酸アンモニウムマグネシウム

別冊 No. 2

10 \bar{x} -R 管理図法で管理するのはどれか。2つ選べ。

1. 施設間差
2. 標準液の劣化
3. 検体採取の過誤
4. 分析機器の異常
5. パニック値の検出

11 ウイルス感染が発症原因の血液疾患はどれか。

1. 急性骨髄性白血病
2. 骨髄異形成症候群
3. 成人 T 細胞性白血病/リンパ腫(ATLL)
4. 多発性骨髄腫
5. 慢性リンパ性白血病

12 慢性骨髄性白血病にみられる染色体異常はどれか。

1. t(8;14)(q24;q32)
2. t(8;21)(q22;q22)
3. t(9;22)(q34;q11.2)
4. t(14;18)(q32;q21)
5. t(15;17)(q22;q12)

13 一過性に脳全体が虚血状態になって起こる意識障害はどれか。

1. 傾 眠
2. 昏 睡
3. 昏 迷
4. 失 神
5. せん妄

14 呼気延長を呈するのはどれか。

1. 胸膜炎
2. 間質性肺炎
3. 気管支喘息
4. 細菌性肺炎
5. 過換気症候群

15 腎前性急性腎不全の原因になるのはどれか。

1. 敗血症
2. 尿管結石
3. 前立腺肥大
4. 急速進行性糸球体腎炎
5. 全身性エリテマトーデス〈SLE〉

16 疾患と超音波所見の組合せで誤っているのはどれか。

1. 高血圧性心疾患 ——— 左室の求心性肥大
2. 心房中隔欠損症 ——— 右房の拡大
3. 僧帽弁狭窄症 ——— 僧帽弁のドーミング
4. 大動脈弁狭窄症 ——— 左室壁の菲薄化
5. 肺高血圧症 ——— 右室の拡大

17 心尖部長軸像(別冊No. 3)を別に示す。

パルスドプラ法による E/A の計測部位はどれか。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤

別 冊 No. 3

18 心窩部縦走査の超音波像(別冊No. 4)を別に示す。

矢印で示すのはどれか。

1. 胃
2. 肝 臓
3. 脾 臓
4. 胆 嚢
5. 横行結腸

別 冊

No. 4

19 下肢静脈の超音波検査で誤っているのはどれか。

1. 主にリニア型プローブを使用する。
2. 圧迫法では静脈の虚脱の有無を確認する。
3. バルサルバ法は吸気後に息ごらえをする。
4. カラー Doppler 法では流速レンジを上げて血流を確認する。
5. ミルキング法はプローブより末梢側を握って放し血流を誘発させる。

20 機能からみた場合の脳幹に含まれないのはどれか。

1. 橋
2. 延 髄
3. 間 脳
4. 小 脳
5. 中 脳

21 健常者の尺骨神経で行った逆行性記録法による感覚神経伝導検査の記録波形(別冊No. 5)を別に示す。

感覚神経活動電位(SNAP)の振幅が刺激部位によって図示するように低下する機序はどれか。2つ選べ。

1. 不応期
2. 位相相殺
3. 逆行性伝導
4. 伝導ブロック
5. 生理的な時間的分散

別 冊

No. 5

22 MRI 検査で脳脊髄液が高信号となる撮像法はどれか。

1. FLAIR
2. T1 強調画像
3. T2 強調画像
4. 拡散強調画像
5. プロトン密度強調画像

23 肢誘導心電図(別冊No. 6)を別に示す。

心電図所見はどれか。

1. 心房細動
2. 心房粗動
3. 上室期外収縮
4. Ⅲ度房室ブロック
5. 心室期外収縮

別 冊 No. 6

24 ヘモグロビン酸素解離曲線で正しいのはどれか。

1. 横軸は時間である。
2. 縦軸は PaO_2 である。
3. 体温上昇で左方偏移する。
4. アルカレミアで右方偏移する。
5. 右方偏移すると末梢組織での酸素放出が増える。

25 1秒率低下を特徴とするのはどれか。

1. 肺水腫
2. 肺切除後
3. 間質性肺炎
4. 慢性閉塞性肺疾患
5. 睡眠時無呼吸症候群

26 過呼吸賦活法開始前の脳波(別冊No. 7A)と開始2分後の脳波(別冊No. 7B)を別に示す。

最も考えられるのはどれか。

1. 三相波
2. build up
3. 3 Hz 棘徐波複合
4. ヒプスアリスミア
5. 周期性同期性放電(PSD)

別 冊 No. 7 A、B

27 健常者のレム睡眠時にみられる睡眠ポリグラフィ(PSG)の所見はどれか。

1. K-複合
2. 紡錘波
3. 高振幅徐波
4. 急速眼球運動
5. オトガイ筋表面筋電図振幅上昇

28 総頸動脈の超音波像(別冊No. 8)を別に示す。

内中膜複合体厚(IMT)はどれか。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤

別 冊 No. 8

29 細胞内小器官で糖鎖の付加を行うのはどれか。

1. 核
2. 中心体
3. ゴルジ装置
4. リソソーム
5. ミトコンドリア

30 グリコーゲンを貯蔵する主な組織はどれか。

1. 脳
2. 筋 肉
3. 脂 肪
4. 小 腸
5. 腎 臓

31 血清を試料として定量可能なのはどれか。

1. ACTH
2. ADH
3. BNP
4. PTH
5. TSH

32 500 nm の余色〈補色〉どれか。

1. 青
2. 赤
3. 橙
4. 緑
5. 紫

33 アンモニアで正しいのはどれか。

1. 腎臓で無毒化される。
2. 核酸から生合成される。
3. 血漿中では蛋白に結合して存在する。
4. ウレアーゼ-GLDH 法によって測定される。
5. 臨床検査ではアンモニア窒素濃度として表示する。

34 脂質代謝で誤っているのはどれか。

1. ケトン体は胆汁酸の原料となる。
2. リン脂質は細胞膜の構成成分である。
3. 血漿中のコレステロールはエステル型が多い。
4. 血漿中の遊離脂肪酸はアルブミンと結合している。
5. トリグリセライドはカイロミクロンの主要な脂質である。

35 日本臨床化学会(JSCC)勧告法による酵素活性測定で 340 nm の吸光度増加を測定するのはどれか。

1. ALP
2. AST
3. ChE
4. CK
5. γ -GT

36 脂溶性ビタミンはどれか。

1. チアミン
2. コバラミン
3. リボフラビン
4. アスコルビン酸
5. カルシフェロール

37 ナトリウムを測定する電極はどれか。2つ選べ。

1. ガラス
2. クラウンエーテル
3. 酵素
4. 第4級アンモニウム塩
5. バリノマイシン

38 アルブミンで正しいのはどれか。

1. 血清中濃度は座位よりも臥位で低くなる。
2. Rapid Turnover Protein(RTP)に分類される。
3. 尿中微量アルブミン濃度は色素結合法で測定する。
4. ブロムクレゾールパープル(BCP)法は α -グロブリンとの反応性が高い。
5. ブロムクレゾールグリーン(BCG)改良法が血清中濃度測定で使用されている。

39 血漿カルシウム高値かつPTH低値となる疾患はどれか。

1. 慢性腎臓病
2. 悪性腫瘍の骨転移
3. ビタミンD欠乏症
4. 偽性副甲状腺機能低下症
5. 原発性副甲状腺機能亢進症

40 脳性ナトリウム利尿ペプチド(BNP)で正しいのはどれか。

1. 血管を収縮させる。
2. 心室で合成される。
3. 100 個のアミノ酸で構成される。
4. ナトリウムの再吸収を促進する。
5. 採血後の血漿中濃度は室温で安定である。

41 転移酵素はどれか。2つ選べ。

1. ALT
2. ChE
3. CK
4. LD
5. LIP

42 便中カルプロテクチンで正しいのはどれか。

1. 抗腫瘍効果を有する。
2. 食事の影響を受ける。
3. 室温では不安定である。
4. 腸内細菌から分泌される。
5. 潰瘍性大腸炎の病勢の評価として測定される。

43 ゲル濾過クロマトグラフィで溶出の順番が最も遅いリポ蛋白はどれか。

1. カイロミクロン
2. 高比重リポ蛋白(HDL)
3. 中間比重リポ蛋白(IDL)
4. 低比重リポ蛋白(LDL)
5. 超低比重リポ蛋白(VLDL)

44 ATP 産生に関与しないのはどれか。

1. β 酸化
2. 嫌氣的解糖
3. 電子伝達系
4. クエン酸回路
5. 尿素サイクル

45 脱灰で誤っているのはどれか。

1. 温度が高いほど脱灰速度が速い。
2. 組織は脱灰液の上層ないし中層に置く。
3. プランク・リクロ液には硫酸が含まれる。
4. 脱灰後の中和には硫酸ナトリウムを用いる。
5. EDTA 液は免疫組織化学染色を目的とした場合に用いる。

46 PAS 反応で正しいのはどれか。

1. シッフ試薬の作製には濃硫酸を用いる。
2. シッフ試薬には酸性フクシンが含まれる。
3. シッフ試薬の効力の確認には 95%エタノールを用いる。
4. グリコーゲン検出の場合セロイジン被膜法が有効である。
5. ボイルドシッフ試薬に比べコールドシッフ試薬は染色性が弱い。

47 ホルマリン固定パラフィン包埋標本を用いた酵素抗体法の内因性ペルオキシダーゼをブロックする試薬はどれか。

1. EDTA
2. カゼイン溶液
3. 正常動物血清
4. クエン酸緩衝液
5. 過酸化水素加メタノール

48 染色体数の異常を伴うのはどれか。

1. Wilson 病
2. Marfan 症候群
3. Klinefelter 症候群
4. von Hippel-Lindau 病
5. Duchenne 型筋ジストロフィ

49 喀痰の Papanicolaou 染色標本(別冊No. 9)を別に示す。

出現している細胞はどれか。

1. 塵埃細胞
2. 腺癌細胞
3. 小細胞癌細胞
4. 気管支上皮細胞
5. 扁平上皮癌細胞

別 冊 No. 9

50 類上皮細胞肉芽腫を形成する疾患はどれか。

1. 化膿性肺炎
2. 間質性肺炎
3. 偽膜性腸炎
4. サルコイドーシス
5. 線維素性心外膜炎

51 H-E 染色標本(別冊No. 10)を別に示す。

矢印で示すのはどれか。

1. 神 経
2. 動 脈
3. 肺 胞
4. 気管支
5. リンパ管

別 冊 No. 10

52 甲状腺穿刺吸引細胞診の Papanicolaou 染色標本(別冊No. 11)を別に示す。

考えられるのはどれか。

1. 正常甲状腺濾胞細胞
2. 橋本病
3. 亜急性甲状腺炎
4. 乳頭癌
5. リンパ腫

別 冊 No. 11

53 プロテイン銀を使用するのはどれか。

1. PAM 染色
2. Kossa 反応
3. Bodian 染色
4. Grocott 染色
5. Grimelius 染色

54 透過型電子顕微鏡標本作製法で正しいのはどれか。

1. エポキシ樹脂は酸で重合する。
2. 観察前に金属イオン蒸着を行う。
3. 1 mm³ 大の細切は後固定液中で行う。
4. 光顕用切片は Victoria blue 染色を行う。
5. 超薄切片はグリッドメッシュに貼り付ける。

55 アメーバ赤痢が感染した大腸組織の染色標本(別冊No. 12)を別に示す。

用いられている染色法はどれか。

1. H-E 染色
2. PAS 反応
3. Grocott 染色
4. mucicarmine 染色
5. Warthin-Starry 染色

別 冊

No. 12

56 栄養血管が腹腔動脈に由来するのはどれか。2つ選べ。

1. 胃
2. 回腸
3. 結腸
4. 直腸
5. 十二指腸

57 ヒトパピローマウイルスが関与する悪性腫瘍はどれか。

1. 胃癌
2. 肝臓癌
3. 膀胱癌
4. 子宮頸癌
5. 子宮体癌

58 劇物はどれか。2つ選べ。

1. アセトン
2. キシレン
3. メタノール
4. 過マンガン酸カリウム
5. イソプロピルアルコール

59 造血で正しいのはどれか。

1. エリスロポエチンは肝臓で産生される。
2. 胸腺はBリンパ球の分化・成熟を担う。
3. 髄外造血は健常成人には認められない。
4. 成人では腸骨の骨髄は黄色髄(脂肪髄)である。
5. 卵黄嚢で生成されるヘモグロビンは胎児型 Hb($\alpha_2\gamma_2$)である。

60 止血機構で正しいのはどれか。

1. 動脈血栓は主に赤色血栓である。
2. セロトニンは血栓形成を促進する。
3. エピネフリンは血栓形成を抑制する。
4. 凝固因子は主に血小板で産生される。
5. トロンボキサン A₂ は血管を弛緩させる。

61 末梢血検査で赤血球数 310 万/ μ L、ヘモグロビン濃度 6.2 g/dL、ヘマトクリット値 21.7%を認めた。

原因の特定に有用な検査項目はどれか。

1. 銅
2. フェリチン
3. ビタミン B₁₂
4. ハプトグロビン
5. エリスロポエチン

62 APTT 延長を認めたため、APTT にてクロスミキシング試験を実施した。結果を表に示す。

患者血漿 対 正常血漿	10 対 0	8 対 2	5 対 5	2 対 8	0 対 10
混和直後[秒]	87	84	79	60	25
37℃・2時間後[秒]	91	89	82	62	27

診断に有用なのはどれか。

1. PIVKA-II
2. アルブミン
3. D-ダイマー
4. von Willebrand 因子
5. 抗カルジオリピン抗体

63 血球形態と疾患の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 標的赤血球 ————— サラセミア
2. 有核赤血球 ————— 異常ヘモグロビン症
3. 涙滴赤血球 ————— 骨髓線維症
4. 好塩基性斑点 ————— 骨髓癌腫症
5. Howell-Jolly 小体 ————— May-Hegglin 異常

64 骨髓塗抹標本(別冊No. 13)を別に示す。

矢印で示すのはどれか。

1. 小胞体
2. ゴルジ装置
3. リソソーム
4. リボソーム
5. ミトコンドリア

別 冊
No. 13

65 末梢血普通染色標本(別冊No. 14)を別に示す。

白血球 100 個を分類する間に別図矢印に示す細胞を 25 個認めた。

同血液の自動血球計数装置で得られた白血球数が $8,000/\mu\text{L}$ であった場合、補正白血球数($/\mu\text{L}$)で正しいのはどれか。

1. 320
2. 6,400
3. 10,000
4. 10,666
5. 20,000

別 冊
No. 14

66 血液細胞の形態検査で正しいのはどれか。

1. 正常赤芽球はPAS染色陰性である。
2. 健常成人骨髓像に鉄芽球は認められない。
3. 健常成人骨髓像ではM-E比は10以上である。
4. 前骨髓球はペルオキシダーゼ染色陰性である。
5. 好中球のエステラーゼはフッ化ナトリウムによって阻害される。

67 活性化プロテインCが失活させる凝固因子はどれか。2つ選べ。

1. 第Ⅱ因子
2. 第Ⅴ因子
3. 第Ⅶ因子
4. 第Ⅷ因子
5. 第Ⅸ因子

68 中水準消毒薬はどれか。2つ選べ。

1. 塩化ベンザルコニウム
2. クロルヘキシジン
3. グルタルアルデヒド
4. 次亜塩素酸ナトリウム
5. ポビドンヨード

69 オキシダーゼ試験陽性を示すのはどれか。

1. *Citrobacter freundii*
2. *Escherichia coli*
3. *Plesiomonas shigelloides*
4. *Proteus mirabilis*
5. *Serratia marcescens*

70 *Neisseria gonorrhoeae* の選択分離培地はどれか。

1. CCFA 培地
2. DHL 寒天培地
3. WYO α 寒天培地
4. Skirrow 寒天培地
5. Thayer-Martin 培地

71 経路別予防策のうち空気感染対策が必要な疾患はどれか。

1. 水痘
2. 風疹
3. インフルエンザ
4. 流行性耳下腺炎
5. RSウイルス感染症

72 鞭毛を有するのはどれか。

1. *Acinetobacter baumannii*
2. *Bacillus anthracis*
3. *Campylobacter jejuni*
4. *Klebsiella pneumoniae*
5. *Shigella dysenteriae*

73 選択分離培地はどれか。

1. BTB 乳糖寒天培地
2. マンニット食塩培地
3. 血液加ブルセラ寒天培地
4. トリプチケースソイ寒天培地
5. ブレインハートインフュージョン寒天培地

74 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌〈MRSA〉の判定に用いられるのはどれか。2つ選
べ。

1. イミペネム
2. アンピシリン
3. オキサシリン
4. セファゾリン
5. セフォキシチン

75 ウイルスの構造で正しいのはどれか。

1. 細胞壁をもつ。
2. リボソーム RNA をもつ。
3. 核酸を包むタンパク質の殻をカプシドという。
4. ゲノムとして DNA と RNA の両方を同時にもつ。
5. 感染性を有する完全型ウイルス粒子をエンベロープという。

76 通性嫌気性菌はどれか。2つ選べ。

1. *Acinetobacter baumannii*
2. *Escherichia coli*
3. *Fusobacterium nucleatum*
4. *Legionella pneumophila*
5. *Streptococcus agalactiae*

77 ウイルスと疾患の組合せで正しいのはどれか。

1. ロタウイルス ————— 細気管支炎
2. アデノウイルス ————— 手足口病
3. ヒト RS ウイルス ————— 急性胃腸炎
4. ムンプスウイルス ————— 流行性耳下腺炎
5. コクサッキーウイルス ———— 重症熱性血小板減少症候群

78 治療薬物モニタリング(TDM)が必要なのはどれか。

1. アミカシン
2. アンピシリン
3. イミペネム
4. エリスロマイシン
5. セファゾリン

79 免疫グロブリンで正しいのはどれか。

1. 抗原との結合は共有結合による。
2. H鎖の可変部はC末端側に存在する。
3. L鎖の定常部ドメインは2つからなる。
4. Fabフラグメントはパパイン処理で得られる。
5. グロブリンクラスはL鎖のイデオタイプで決定される。

80 II型アレルギーで正しいのはどれか。

1. 補体による細胞障害が起こる。
2. 抗原と感作T細胞の結合で生じる。
3. アナフィラキシーショックを起こす。
4. 免疫複合体の組織沈着が原因となる。
5. 肥満細胞の活性化でヒスタミンが放出される。

81 疾患と検出される自己抗体の組合せで誤っているのはどれか。

1. 悪性貧血 ————— 抗内因子抗体
2. Basedow 病 ————— 抗 TSH レセプター抗体
3. 関節リウマチ〈RA〉 ————— 抗 CCP 抗体
4. Goodpasture 症候群 ————— 抗アセチルコリンレセプター抗体
5. 原発性胆汁性胆管炎〈PBC〉 ————— 抗ミトコンドリア抗体

82 梅毒血清検査で正しいのはどれか。

1. TPPA 法では担体として炭素粒子を用いる。
2. 生物学的偽陽性〈BFP〉は RPR 法で認められる。
3. RPR 法では検査前に血清の不活化が必要である。
4. スクリーニング検査として TP 抗原の検出が行われている。
5. FTA-ABS 法による IgG 型 TP 抗体の検出は先天梅毒の診断に有用である。

83 HEp-2 細胞を核材に用いた間接蛍光抗体法による抗核抗体の染色パターン(別冊 No. 15)を別に示す。

最も考えられるのはどれか。

1. 抗 Jo-1 抗体
2. 抗 RNP 抗体
3. 抗 dsDNA 抗体
4. 抗セントロメア抗体
5. 抗ミトコンドリア抗体

別 冊

No. 15

84 糖鎖系抗原はどれか。

1. ABO
2. Diego
3. Kidd
4. MNS
5. Rh

85 ABO・RhD 血液型検査のカラム凝集像(別冊No. 16)を別に示す。

必要な追加検査はどれか。

1. スライド法
2. 抗体解離試験
3. D 陰性確認試験
4. 不規則抗体同定検査
5. 直接抗グロブリン試験

別 冊

No. 16

86 交差適合試験の主試験が陽性になる原因はどれか。2つ選べ。

1. 患者赤血球の汎赤血球凝集反応。
2. 患者が直接抗グロブリン試験陽性。
3. 患者が不規則抗体を保有している。
4. 供血者が不規則抗体を保有している。
5. 患者と供血者の ABO 血液型が異なる。

87 日本国内の献血時に使用する問診票の質問事項に含まれないのはどれか。

1. 妊娠回数
2. 海外渡航歴
3. 予防接種歴
4. 発熱を伴う下痢
5. 出血を伴う歯科治療

88 輸血後の血管外溶血で正しいのはどれか。

1. 補体が関与する。
2. ヘモグロビン尿を認める。
3. ABO 不適合輸血で起こる。
4. 間接ビリルビンが上昇する。
5. 血中ハプトグロビンが低下する。

89 非溶血性輸血反応と原因の組合せで正しいのはどれか。

1. 高カリウム血症 ————— クエン酸
2. 輸血関連循環過負荷 ————— 抗白血球抗体
3. アナフィラキシー反応 ————— 不規則抗体
4. 輸血後移植片対宿主病 ————— 供血者由来リンパ球
5. 非溶血性発熱性輸血反応 ————— 規則抗体

93 受動喫煙の防止を規定している法律はどれか。

1. 環境基本法
2. 健康増進法
3. 健康保険法
4. 地域保健法
5. 医薬品医療機器等法

94 ヘルシンキ宣言で提唱されたのはどれか。

1. バリアフリー
2. セカンドオピニオン
3. ノーマライゼーション
4. ユニバーサルデザイン
5. インフォームドコンセント

95 病院内のネットワークと外部ネットワークの間に設置される防御システムは何か。

1. スイッチ
2. ハブ
3. ファイアーウォール
4. ブリッジ
5. ルーター

- 96 医療情報システムに用いられる標準規約はどれか。
1. DICOM
 2. HL7
 3. JPEG
 4. MP3
 5. PDF
- 97 振動を起電力に変換するトランスデューサはどれか。
1. CdS
 2. 圧電素子
 3. サーミスタ
 4. ストレインゲージ
 5. フォトトランジスタ
- 98 酸化エチレンガス滅菌で滅菌後に使用したガスを排出する工程はどれか。
1. 昇 温
 2. 乾 燥
 3. インターロック
 4. エアレーション
 5. プレコンディショニング

99 遠心分離機において回転数を2倍にすると遠心力は何倍になるか。

1. 2
2. 4
3. 8
4. 16
5. 32

100 電子レンジと同じ2.4 GHz帯の電波を使用しているのはどれか。2つ選べ。

1. GPS
2. AM波
3. FM波
4. Wi-Fi
5. Bluetooth

